

2024年3月期の取り組み



今年度における当社グループの重点的な取り組みについてご説明します。



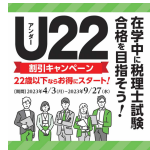
個人教育事業の主な取り組み

TAC

【個人教育事業】

税理士

- ・2023年税理士試験より受験要件緩和
(2022年まで) (2023年以降)
- ・大学3年次以上の学生で法律学
又は経済学に属する科目を含め
62単位以上を取得した者 等
- ・会計科目(簿記論・財務諸表論)
の受験資格不要 等



U22商品の積極展開

- ・22歳以下の高校生、大学生のチャレンジ
にアプローチ

公務員

- ・民間企業の積極採用により公務員人気が相対的に低下
- ・コロナ禍が長く続いたことにより公務員の仕事内容や魅力を知る
機会が不足

参加者の期待するイベントで集客

- ・公務員の経験者によるセミナー
- ・対面型及びオンラインでの展開

【公務員の経験者によるセミナー】
(対面型セミナー)



(オンラインセミナー)



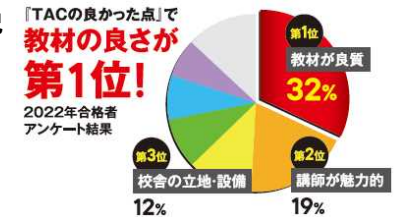
公認会計士

- ・監査法人への良好な就職状況により資格取得を目指す人は増加傾向
- ・一方、合格者数の大きな増加はないため、合格難易度が上昇
- ・民間企業の新卒積極採用により、学習継続期間が短縮化傾向

	2018	2019	2020	2021	2022
試験申込者数	11,742	12,532	13,231	14,192	18,789
合格者数	1,305	1,337	1,335	1,360	1,456

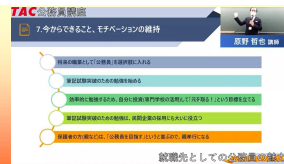
最短ルートで合格へ導く戦略的なカリキュラムを提供

- ・論点を厳選し、かつ、コンパクトに解説
- ・科目間の関連性を反映した効率的かつ効果的なカリキュラム
- ・弱点克服のための論点別特訓講座



特別PJを発足

- ・机上の学習に留まらない新たな受講生サービスの開発
- ・講師、元受講生、現役会計士など多様なバックグラウンドを持つメンバーで構成





法人研修・出版事業の主な取り組み等 TAC

【法人研修】

- ・DX需要を見込んだ営業強化
- ・研修実施体制を強化し、電気設備系(理系)研修需要増大へ対応
- ・「TAC CBT 及び IBT 配信」サービス拡大



※2023/1/17付けリリース『「TAC CBT及びIBT配信」サービス開始のお知らせ』をご参照ください

【出版】

- ・資格試験対策書籍の電子書籍化
 - ▶ 紙媒体からデジタル媒体のニーズの高まりへ対応
 - ▶ 書籍在庫漸減
- ・コロナ後の旅行需要にリーチ



【サステナビリティ関連】

☆ 簿記チャンピオン大会をリニューアル

＜簿記チャンピオン大会＞

・・・当社が社会貢献活動(サステナビリティ)の一環として2009年より実施している簿記の学生チャンピオンを決定する大会



2023年9月より学校法人立志舎が共催として参加

- ・実施会場増設(立志舎校舎:錦糸町校舎・大宮校舎)
- ・高校生世代の参加者数(チーム)増加



☆ 働きやすい職場づくり

- ・当社における人材＝人財(労働集約型・知識集約型)
- ・仕事と子育ての両立支援への一層の取り組み
 - ▶ マルチタスク化を可能にする戦略的人材育成
 - ▶ パパ育休の取得推奨
 - ▶ 子育てサポート企業の証である「くるみん認定」の取得